

地下水の節水にご協力ください

【問合せ】環境交通課 ☎773・6666

市内の地盤沈下の原因は、消雪パイプの使用による地下水位の低下です。地盤は沈下すると、完全には元に戻りません。井戸の本数は年々増えており、地下水の汲み上げ量も増加しています。一人ひとりが節水意識を持ち、散水を必要最小限にすることが重要です。

使用前に機器を点検

降雪検知器や消雪パイプノズルの点検・調整を行い、無駄な運転や不要な散水の削減に努めましょう。

早期に散水を中止

2月中旬以降の温暖期に入り、建物の保全に影響しない程度であれば散水をやめましょう。

地下水だけに頼らない

消雪パイプと人力による除雪を併用することで融雪効果は上がります。こまめに雪かきをしましょう。

地下水位などの情報

基準地下水位（11月30日 9:00）と比べた水位を、12月1日(金)から市ウェブサイトで公表しています。

今年から、1時間ごとに情報を更新し、降雪量に応じた水位が適時確認できるようになりました。現在の地下水位を確認して、節水の大切さを考えましょう。



下水道を正しく使いましょう

【問合せ】下水道課 ☎774・2740

下水道を正しく使わないと、排水管が詰まって污水があふれるなどのトラブルが発生する原因になります。下水道は利用するみなさんの公共の財産です。一人ひとりがルールを守って、下水道を正しく使いましょう。

水に溶けないものを流さない

水に溶けない紙類（除菌シートやウェットティッシュなど）やタオルなどを流すと、ポンプの詰まりの原因になります。

食用油などを流さない

天ぷら油などの食用油は排水管の中で冷えて固まり、詰まりの原因になります。紙や布に吸わせるか、凝固剤を使って燃えるごみで出しましょう。※各庁舎では毎月第4木曜日に、不燃ごみ処理施設では日曜日・祝日の午後と1月1日～3日を除く日に廃天ぷら油の回収を行っています。ご利用ください

グリストラップの清掃は定期的に

飲食店などには、油分を分離させるグリストラップが設置されています。グリストラップの清掃が不十分だと油分で下水道管が詰まり、清掃代などは原因者の負担になることがあります。グリストラップは定期的に清掃しましょう。

マスのふたや排水管の破損に注意

ひび割れなど破損したままにしておくと、雨水や異物の流入、詰まりや事故などの原因になります。冬期間は、大量の雪解け水や消雪パイプの水が下水道に流入する可能性があります。マスのふたなどの破損を見つけたら、指定工事店か下水道課にご相談ください。



ひび割れて交換が必要な污水マスのふた